

令和 6 年度 経済部の施策と主な事業内容

資料 3

令和 6 年 4 月 2 4 日 旭川市経済部

現状・課題

多様な人材の活躍

労働人口の減に対応するため、若年層の地元定着の推進や、多様な人材が活躍できる就業環境の整備が必要

まちの賑わい

旭川市は活気と賑わいのあるまちだと感じられるよう、中心市街地や地域の商店街の個性を生かした魅力づくりが必要

持続可能な産業構造

産業の持続的な発展のため、デザインの視点を生かした産業振興を進めるなど、更なる市場競争力の強化が必要

市場のグローバル化

縮小する国内市場に対して、成長が見込まれる海外の地域に向けた商品開発や市場開拓を促進する取組が必要

地方拠点

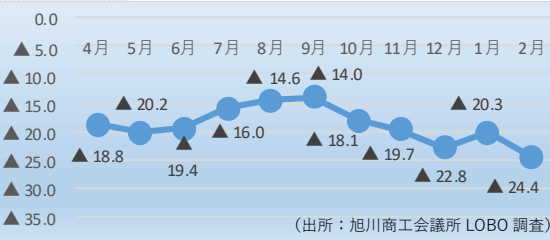
デジタル社会の進展による地方格差の縮小、コロナをきっかけとした IT 企業の地方拠点開設の潮流を捉えた企業誘致が必要

物価・燃料高騰

コロナ禍以降恒常化しており、事業者の現状を踏まえながらより適切な時期に適切な施策が実施できるよう検討

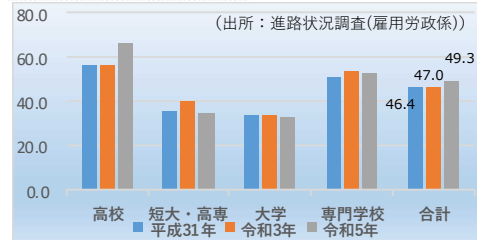
全産業 DI

(令和 5 年 各月前年同月比、旭川市)



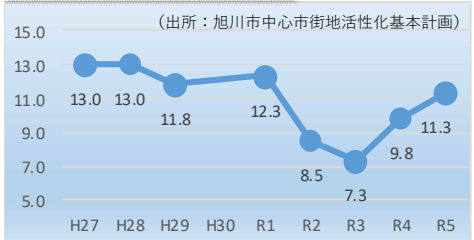
市内大学等卒業生の市内就職割合

(各年 3 月卒業者の就職者中、旭川市)



中心部の歩行者数 (万人)

(出所：旭川市中心市街地活性化基本計画)



地域での就職促進，雇用の安定化

重点事業

【若者地元定着促進費】 7,469 千円
若年者の地域での就職を促進するため、旭川市企業情報提供サイトの運営、インターンシップ事業を実施

【はたらく環境づくり支援費】 [公約] 786 千円
働き方改革の周知・啓発や従業員の人材育成のため、企業向けのセミナー等を実施

【若者地元定着奨学金返済補助事業費】 [公約] 5,152 千円
大学等進学者が卒業後に市内で就業・居住した場合に、在学中に借り入れた奨学金の返済の一部を補助
▶企業と連携した補助制度の新設及び補助額の拡充

【旭川まちなかしごとプラザ事業費】 [公約] 13,910 千円
市中心部において、ハローワーク等の関係機関と連携し、職業相談や職業紹介など、多様な就職支援を実施

中心市街地と商店街の活性化

重点事業

【ICT パーク運営費】 [公約] 46,766 千円
市中心部で ICT パークを運営し、e スポーツを核とした中心市街地の賑わい創出と ICT への関心が高い人材を育成

【地域商店街拠点化促進費】 8,038 千円
商店街を地域のまちづくりの拠点とする取組の支援や、地域イベント等の開催支援を実施

主要事業

【まちなか交流賑わい創出費】 43,590 千円
まちなか交流館を管理運営する旭川まちなかマネジメント協議会や中心市街地の商店会が主体となった委員会等が主催するイベント等の開催支援を実施
▶R7 の任用を目指して地域おこし協力隊の募集及びおためし地域おこし協力隊事業の実施

【中心市街地来街環境整備費】 10,616 千円
空き店舗を活用した新規出店者への家賃補助及び共通利用駐車場制度の運営支援を実施

地場産業の振興，創業支援

重点事業

【地場産品開発・販路拡大支援費】 [公約] 13,724 千円
生産、販売、収益の拡大を通じて域外からの外貨獲得を目指し、中小企業の新製品開発や研究、販路拡大を支援

【食品産業支援費】 [公約] 2,885 千円
地域関係機関と連携し、健康志向型食品など地場農産物等を活用した付加価値の高い加工食品の開発を推進

【(一財) 旭川産業創造プラザ補助金】 [公約] 9,451 千円
本市の産業支援機能を担う旭川産業創造プラザの運営を支援するため補助金を支出

【スタートアップ伴走支援費】 [公約] 13,972 千円
スタートアップ事業者の早期経営安定化を図るため、ニーズに合わせた伴走的・継続的なフォローアップを実施
▶新規創業ガイドブックの更新及び中高生を対象とした若者起業家育成プロジェクトの実施

【地域連携技術者育成支援費】 [公約] 500 千円
ものづくり産業への人材輩出を担う旭川高専が行う地元企業との連携による課題解決等の取り組みを支援

【旭川工芸技術等継承事業費】 1,000 千円
木製品や窯業製品製造の次代のものづくりを担う人材の育成を図るため、時代の変化に合わせた研修を実施

地場産品の市場開拓・販路拡大

重点事業

【戦略的国内外市場開拓推進費】 [公約] 12,984 千円
国内外の多様な市場との連携強化と地域資源の磨き上げ支援等により、地域産品の取引拡大や販売機会創出を支援
▶多様な販売先に対する販売促進モデルを構築し、旭川産品の継続的な流通促進等を実現

【家具等国内外販路拡大支援費】 [公約] 7,000 千円
国内外に影響力のある展示会への出展やバイヤー・メディア等の招へいを支援

【北の恵み 食べマルシェ開催負担金】 41,835 千円
農畜産物、加工食品などの販路拡大、多彩で豊かな食の供給地である北北海道の魅力を広く発信するため、「北の恵み 食べマルシェ」を開催

企業誘致の推進

重点事業

【企業誘致地域活力創生費】 [公約] 10,100 千円
首都圏など大都市圏からの企業を呼び込むため、広域の自治体連携による機動的な企業誘致活動を展開
▶道内外の IT 企業等が参加するセキュリティシンポジウムの開催を支援

【IT 企業等進出支援費】 [公約] 12,980 千円
市内に新たに IT オフィス等を開設した際に、経費の一部を補助
▶デザイン業について、専ら情報通信技術を利用する場合にのみ対象としていた要件を撤廃

デザイン都市旭川の推進

重点事業

【(新) 創造拠点運営事業費】 [公約] 31,138 千円
(旧：あさひかわデザインハブ検討費／デザインギャラリー管理負担金)
地域内外のクリエイターなど様々な人材が集まることのできる拠点を整備し、新たなプロジェクトを創出。
▶新たな食の体験づくり等フードフォレスト構想の推進、地域おこし協力隊関係費、デザインギャラリー管理負担金ほか

【デザイン推進事業費】 [公約] 37,119 千円
中小企業がデザイン視点を取り入れ、新しい価値を創造するため、デザイン経営の伴走支援及び人材育成、イベント等への開催支援を実施
▶CDP の活動内容の拡充

【ユネスコ創造都市ネットワーク連携費】 [公約] 29,840 千円
デザインで、豊かな創造性あふれる魅力的なまちづくりを目指すため、情報発信及びユネスコ創造都市との連携を推進
▶2024 サブネットワーク会議の開催、Jet Program の活用による外国語対応可能な職員の採用

【(新) 国際家具デザインフェア旭川 2024 開催費】 [公約] 5,500 千円
「国際家具デザインコンペティション旭川 2 0 2 4」の開催を支援

動物園事業特別会計

来園者に憩いの場を提供するほか、動物への理解や環境保全にも関心が向けられるよう、飼育環境の維持・向上をはじめ、次の事項に積極的に取り組む

【飼育環境の維持・向上】
【快適な園内環境の整備】
【効果的な情報発信】
【利便性の向上】
【環境保全活動の推進】

博物館法に基づく登録博物館として、社会教育施設としての性格・位置付けもより明確にしていく。

第 8 次総合計画・旭川市中小企業振興基本条例・旭山動物園条例